

東京官公庁剣道連盟 第59回剣道大会

日時 令和5年6月24日(土)
会場 東京武道館



主催 東京官公庁剣道連盟
後援 一般財団法人 東京都剣道連盟



「天鑑無私」の書について

「天に鑑み、私無し」と読みます。

「天道に照らし合わせ、決して私心を以って事にあたらない。」という、公僕の心構えを表しています。

官公庁剣道は、そのような公務員としての心構えを映した剣道であるべきであるとの考えから、官公庁剣道連盟として象徴的な言葉として大切にしています。

この言葉は、会計検査院長を務められた、第二代会長山崎高先生がよくお話になった言葉で、連盟旗や記念品の手拭に使用しており、おなじみの格調のある勢いのよい見事な書となっています。

【集合時間】

競技役員	午前8時00分（8：00入館）
選手入館	午前9時00分
選手受付	午前9時00分開始（大武道場）
審判会議	午前9時10分から（2階研修室）

【ごあいさつ】



会長 林 直人

(略 歴)

昭和23年6月1日(北九州市小倉)生
防衛大学校(土木工学)15期(昭和46年卒)
平成14年 3月 第3師団長
平成15年 7月 陸上幕僚副長
平成16年 8月 西部方面総監
平成31年 2月 全国自衛隊連盟会長退任
令和 元年 5月 全日本公庁剣道連盟会長就任
令和 元年 5月 東京官公庁剣道連盟会長就任
令和 5年 5月 全日本公庁剣道連盟会長再任
令和 5年 5月 東京官公庁剣道連盟会長再任

第59回東京官公庁剣道大会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。
官公庁剣道連盟は、新型コロナウイルスの蔓延により令和二年初頭から大会及び稽古会が中止となり、その活動はほぼ休止状態となっておりますが、徐々に一定のルールの下、稽古が実施できる環境が回復されるに至りましたので、昨年は、全日本剣道連盟の「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」及び「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」に則り、三年振りに本大会を実施し、制約のあるなか素晴らしい剣道を展開して頂きました。その後、再びコロナが全国的に蔓延し、剣道の活動も制約のある環境が続きましたが、本年5月を以て政府がコロナの五類移行を決定し、終焉を迎えつつあることに鑑み、加盟団体各位からの賛同を得て、本大会を実施することになりました。

本日、ここに今大会が開催できますことに厚く感謝申し上げます。
さてコロナ蔓延の中で、中国によるロックダウンを背景とする、マスクはじめ半導体製造に至るまでのサプライチェーンの強靱化を必要とすることを体験し、加えて昨年2月24日のロシアによるウクライナ侵攻が、世界に与えたショックは、測り知れないものであり、我が国周辺の状況がウクライナへの侵攻以前の状況に近似し、今、世界で一番危険な地域は日本周辺であるとの認識の下、国家としての防衛政策が太平洋戦争以降大きく舵を切ることとなりました。この未曾有の厳しい安全保障環境下において、防衛省・自衛隊はもとより、国家機関である各省庁、自治体が担う、我が国有事への抑止及び対処の中核としての役割は大きく増大し、国民の注目を受けている状況であります。
官公庁の皆様は、我が国の中枢として国家の危機抑止、及び対処への道に立ち向かい、それぞれの立場で我が国の危機を救う役割を全うされ、大いに活躍されることが期待されております。そのような厳しい職場環境とコロナ禍の制約が残る中であって、これらの厳しい任務を遂行される、我が官公庁剣道連盟の皆様は、日々の稽古の機会の捻出にも苦勞の絶えないところであると思いますが、国民の期待に添う立派な公僕としての矜持を保持するために、是非この機会に、心身ともに充実された「天鑑無私」の剣道の体現を国民の前に披瀝し信頼を保持して頂けるよう期待しております。皆様の御健闘をお祈りします。

最後に御来賓、本大会開催にご尽力頂きました皆様方に御礼申し上げます。特に、ガイドライン等に沿った試合の運営に関わられる審判の先生方をはじめ大会役員の皆様には今までと違う運営要領の中での御労苦に、重ねて感謝申し上げ、ご挨拶といたします。

令和5年6月24日

東京官公庁剣道連盟 会長 林 直人

試合実施要項

1. 試合は、全日本剣道連盟試合・審判規則、同細則及び新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な審判法に準拠し行う。
2. 個人戦の試合
3分間三本勝負とする。時間内に勝負が決しない場合は、2分間の延長戦を行う。
延長戦でも勝負が決しない場合は、判定により勝負を決する。
但し、決勝戦は、3分間三本勝負とし時間内に勝負が決しない場合は、延長を2分間ずつ区切り勝敗の決するまでとする。
延長は、2回行って勝敗が決しない場合、3分間の休憩をいれ次の延長に入る。以降同様に行う。
3. 団体戦の試合
3分間三本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合は引き分けとする。
団体戦の勝敗は、勝者の多い方を勝ちとする。勝者数が同数の場合は、総本数の多い方を勝ちとする。
総本数が同数の場合は、代表者による代表戦を行う。代表戦は、3分間一本勝負とし、時間内に勝負が決しない場合は、延長を2分間ずつ区切り勝敗の決するまでとする。
延長は、2回行って勝敗が決しない場合、3分間の休憩をいれ次の延長に入る。以降同様に行う。

新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法 (全日本剣道連盟試合・審判委員会)

【趣 旨】

1. 主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインの遵守(感染予防)。
2. 不当な「つば(鏝)競り合い」および意図的な「時間空費」や「防御姿勢による接近する行為」の解決。
 - ・これまでの試合は試合時間の約半分以上が、「つば(鏝)競り合い」に費やされていると言われている。これを改めて、立ち会いの間合からの攻め合いを中心とした試合展開へ移行する。
 - ・剣道の試合にとって「勝負」の要素は大事であるが、姑息な勝負の仕方を是正し、反則ギリギリの勝負ではなく真っ向から勝負をする態度を養う。
 - ・「つば(鏝)競り合い」については試合者の態度や心の問題が大きく影響し、規則だけで裁くのは困難である。試合者と審判員が共通に理解し、一体となって、良い試合の場を醸成する。

【審判員と試合者が共通に理解する主な事項】

意図的な時間空費や防御姿勢(勝負の回避)による相手に接近するような行為は、規則第1条に則り反則を適用する。攻防や打突行動の中で相手と接触した場合、接触した瞬間の引き技や体当たりからの技(発声を含む)を積極的に出す。また、「つば(鏝)競り合い」になった場合は、技が出ない時には速やかに積極的に分かれる。試合者は、審判員の「分かれ」や「止め」の宣告を待つのではなく試合者双方で分かれる努力をする。

「つば(鏝)競り合い」解消に至る時間はおよそ「一呼吸(目安としておよそ3秒)」とする。

相互に分かれようとしている途中で技を出さない。この場合は技を出しても有効打突とはしない。一方が分かれようとしている時に追い込んで打突する行為や、分かれようと思わせかけて打突する行為は反則を適用する場合がある。また、分かれる途中で相手の竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「押さえつけたり」「逆交差」をしない。

(審判員は状況や原因を踏まえた上で合議により判断する)

試合者は、分かれる場合は剣先が完全に触れない位置まで互に分かれる。分かれる場合は剣先を開いたり、下げて分かれぬ。

「つば(鏝)競り合い」を解消する場合は双方がバラバラに下がらない。また、双方が徐々に下がるのではなく、正しい「つば(鏝)競り合い」から鏝と鏝で競り合う(押し合う)力を利用して一気に下る。

(本大会に適用)

- ・面マスク及びシールドの着用をする。マスクは、口鼻を隠し、正しく装着する。シールドに関しては、口を覆うものは必須とし、目を覆うものは自由とする。ただし控室での着用は個人の判断とする。

大会プログラム

1 開会式 (9:40~)

- (1) 開会の辞 (大会委員長)
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗返還 (東京拘置所)
- (4) 会長挨拶 (大会々長)
- (5) 来賓挨拶 (東京都剣道連盟会長)
- (6) 審判長説示 (審判長)

2 試合(10:05~)

- (1) 個人試合 (個人戦は各会場同時試合開始)

①3段以下の部 ②女子の部 ③4段以上の部 P8~11

○ 個人試合終了後に表彰式を行う。

- (2) 団体試合 P12、13、16~18

3 閉会式(16:30~)

- (1) 成績発表・団体試合表彰 (総務委員長)
- (2) 謝辞 (大会副会長)
- (3) 閉会の辞 (大会委員長)

御来賓 東京都剣道連盟会長 千葉胤道 元警視總監 伊藤哲朗

大会役員

(大会委員)

大会々長	林直人	指導員	原嶋茂樹
大会副会長	小俣明二	同上	大塚尚弘
同上	宮崎良治	同上	横内良道
同上	安部壽和	同上	永松教孝
大会委員長	谷口茂樹	事務局次長	森本一夫
大会副委員長	堀川勝央	同上	澤野一雄
総務委員長	池之野真	同上	田鍋憲一
		衆議院	杉野寿一
大会参与	伊藤博夫	厚生労働省	井上誠一
同上	江藤兵部	東京自衛隊	本田喜久雄
同上	佐藤春雄	東京国税局	山口正徳
同上	杉田明傑	東京都庁	戸村光浩
同上	猿渡知之彦	東京拘置所	佐藤彰
同上	笠原俊彦	東京消防庁	村上透
監事	浦瀬真和	東京特別区	高梨智若
監事	黒須伸治	日本郵政	内田悠介
		東京市町村	金子裕行
		女子普及担当	大里史織

大会審判員

審判長 原 嶋 茂 樹 (日本郵政)

* ○印は、主(順不同・敬称略)

【第一試合場】

○ 西 村 和 美 足立区剣道連盟
東 嶋 忠 久 (海上保安庁)
新 村 浩 志 (矯正研修所)
貞 方 美 知 雄 (東京自衛隊)
江 崎 秀 徳 (東京国税局)
貞 島 道 浩 (日本郵政)
片 岡 崇 (東京消防庁)

【第二試合場】

○ 横 内 良 道 (東京自衛隊)
雨 宮 尚 一 (特別区)
辻 村 憲 二 (東京矯正管区)
村 上 和 彦 (東京自衛隊)
吉 田 誠 (東京消防庁)
三 宅 正 博 (日本郵政)
小 林 幸 寿 (東京自衛隊)

【第三試合場】

○ 浅 野 信 治 (警視庁)
田 辺 直 (東京都庁)
宅 間 秀 紀 (東京自衛隊)
佐 藤 彰 (東京拘置所)
村 上 透 (東京消防庁)
大 里 史 織 (東京矯正管区)
柏 谷 幸 二 (日本郵政)

【第四試合場】

○ 永 松 教 孝 (都市再生機構)
加 藤 喜 一 (府中刑務所)
東 洋 二 (東京消防庁)
伊 藤 雄 路 (東京市町村)
中 原 泉 (東京自衛隊)
山 田 高 志 (東京消防庁)
梅 山 英 隆 (日本郵政)

【会場進行担当】

(1・2試合場)

澤 野 一 雄 (東京自衛隊)

(3・4試合場)

川 上 義 幸 (葛飾区役所)

○会場進行担当は、各会場の進行状況を管理し総務係進行担当と連携を図り、試合進捗に応じ試合場の変更調整を行う。変更が生じた場合、審判主任との調整も行なう。
また、会場記録等の指導を行う。

競 技 役 員

大会統括 谷口茂樹 (理事長)
 大会総務担当 池之野真 (事務局長)
 大会管理担当 森本一夫 (東京自衛隊)

*○印は、主任 (順不同・敬称略)

(試合開始までの担当)

【役員・審判受付係】

○草野新 (東京自衛隊)
 澤野一雄 (同上)
 村上和彦 (同上)
 田鍋憲一 (東京消防庁)

【会場係員受付、国旗等の掲揚】

○池之野真 (農林水産省)
 黒須伸治 (北区役所)
 井上誠一 (厚生労働省)
 森本一夫 (東京自衛隊)

【選手受付・変更係】

○浦瀬真和 (日本郵政)
 阿部幸治 (同上)
 斉藤章弘 (葛飾区役所)
 木村敬利 (同上)

【入場係】 駐車場券配布南口

川上義幸 (葛飾区役所)
 木村敬利 (同上)
 近藤雅孝 (日本郵政)

【接待係】

○谷口由美子 (事務局)
 小高麻利子 (葛飾区役所)
 高橋まどか (東京自衛隊)

【総務係】

○池之野真 (農林水産省)
 黒須伸治 (北区役所)
 小高麻利子 (葛飾区役所)
 田鍋憲一 (東京消防庁)
 井上誠一 (厚生労働省)

(進行担当)

森本一夫 (東京自衛隊)
 草野新 (東京自衛隊)
 会場 澤野一雄 (東京自衛隊)
 会場 川上義幸 (葛飾区役所)

【会場管理係】

○飯島光男 (日本郵政)
 大村径 (同上)
 林田翔 (同上)
 桜庭阿恵 (協賛)

【記録係】

○浦瀬真和 (日本郵政)
 斉藤章弘 (葛飾区役所)
 木村敬利 (同上)
 阿部幸治 (日本郵政)
 近藤雅孝 (同上)

【救護係】 (東京消防庁)

○田波純子 (救命士)
 大里文夫 (救命士)

【筆耕係】

○徳竹良男 (都庁)

【試合会場係】

・第一試合場 (都庁・特別区)

○伊藤甫 柴田若奈
 榎本賢介 北條弥生
 猪又努 滝上未歩

・第二試合場 (東京自衛隊)

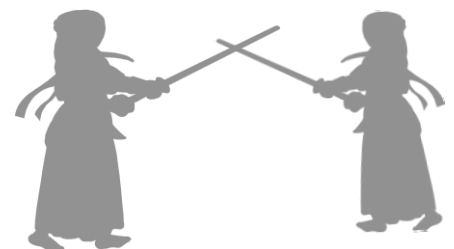
○米村尚之 佐藤善政
 萬代佳裕 高橋晃博
 本田喜久雄

・第三試合場 (東京消防庁)

○井上徳一 七里守彦
 沼沢光夫 林洋介
 井出悠平

・第四試合場 (東京都交通局)

○近藤喜隆 佐藤浩志
 佐藤雄才 神原一郎
 江川英樹

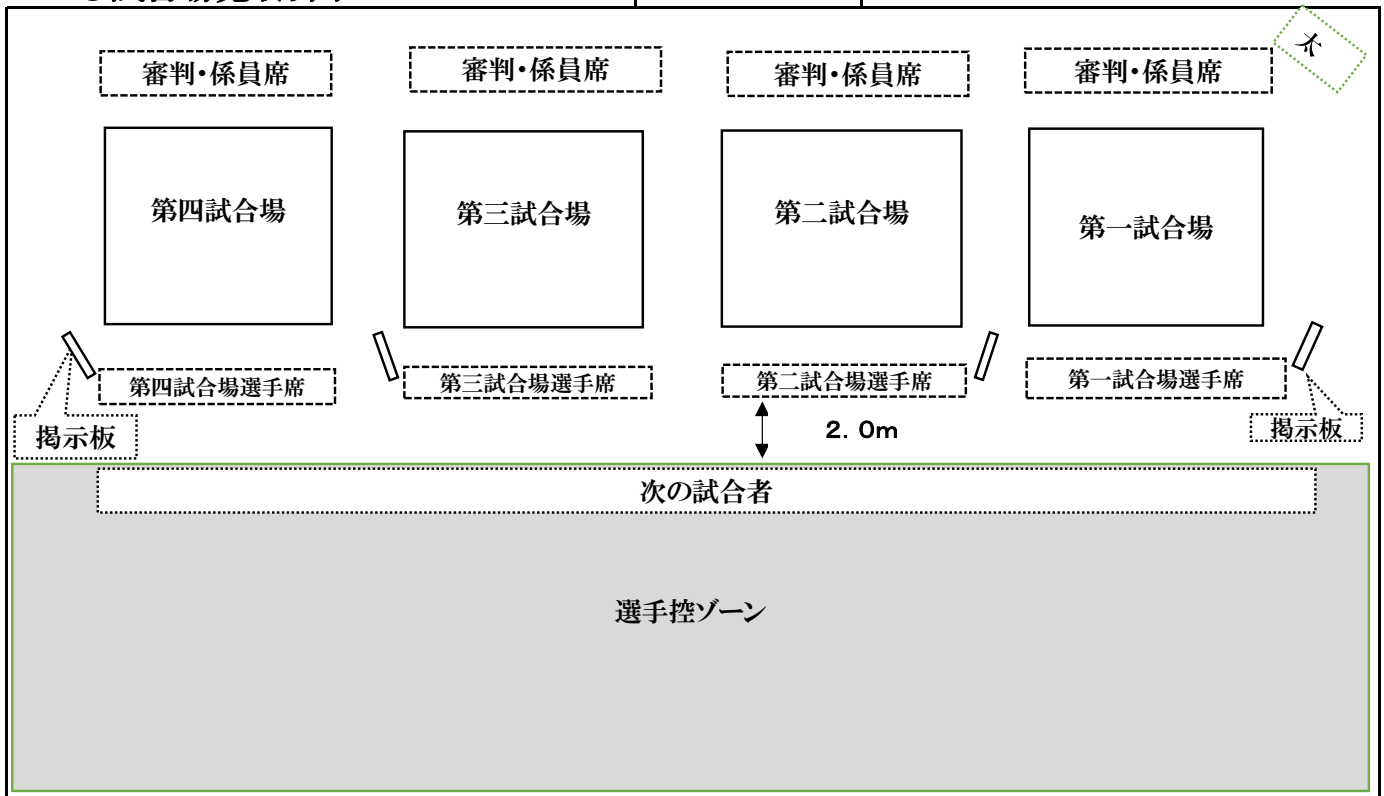


- (注意)① 時間は、目安です。会場によって進行が異なります。
 呼びだし時にいない場合欠席扱いとなります。
 ② 試合の進行により、会場の変更があります。
 ③ 昼食時間は設けておりません。各自調整し食事してください。

○試合進行表

	予定時刻	種別	第一試合場	第二試合場	第三試合場	第4試合場
1	10:05	三段以下の部	○14試合10:05~	○13試合10:05~	○2試合10:05~	○2試合10:05~
		31試合	決勝、準決勝	準決勝	①-7、①-8	②-7、②-8
	11:00	(32名)延べ122分	約55分	約51分	約8分	約8分
2	10:13	女子の部			○11試合10:13~	○12試合10:13~
		23試合			準決勝	決勝、準決勝
	11:00	(24名)延べ約90分			約43分	約47分
3	11:00	四段以上の部	○14試合11:00~	○14試合10:56~	○15試合10:50~	○13試合11:00~
		56試合		準決勝	決勝、準決勝	
	12:00	(57名)延べ218分	約55分	約55分	約60分	約51分
○個人戦終了後直ちに表彰式を行う。 ○団体戦は、準備ができた会場から試合を実施する。						
4	16:30	団体の部	○11団体の部	○12団体の部	○11団体の部	○12団体の部
		45 x 5名 225試合	(55試合)	(60試合) 決勝、準決勝	(55試合) 準決勝	(60試合)
	(46チーム)延べ880分	約215分	約235分	約215分	約235分	
		各会場試合数	(83試合)325分	(87試合)341分	(83試合)326分	(87試合)341分
○団体戦終了後直ちに表彰式を行う。						

○試合場見取り図

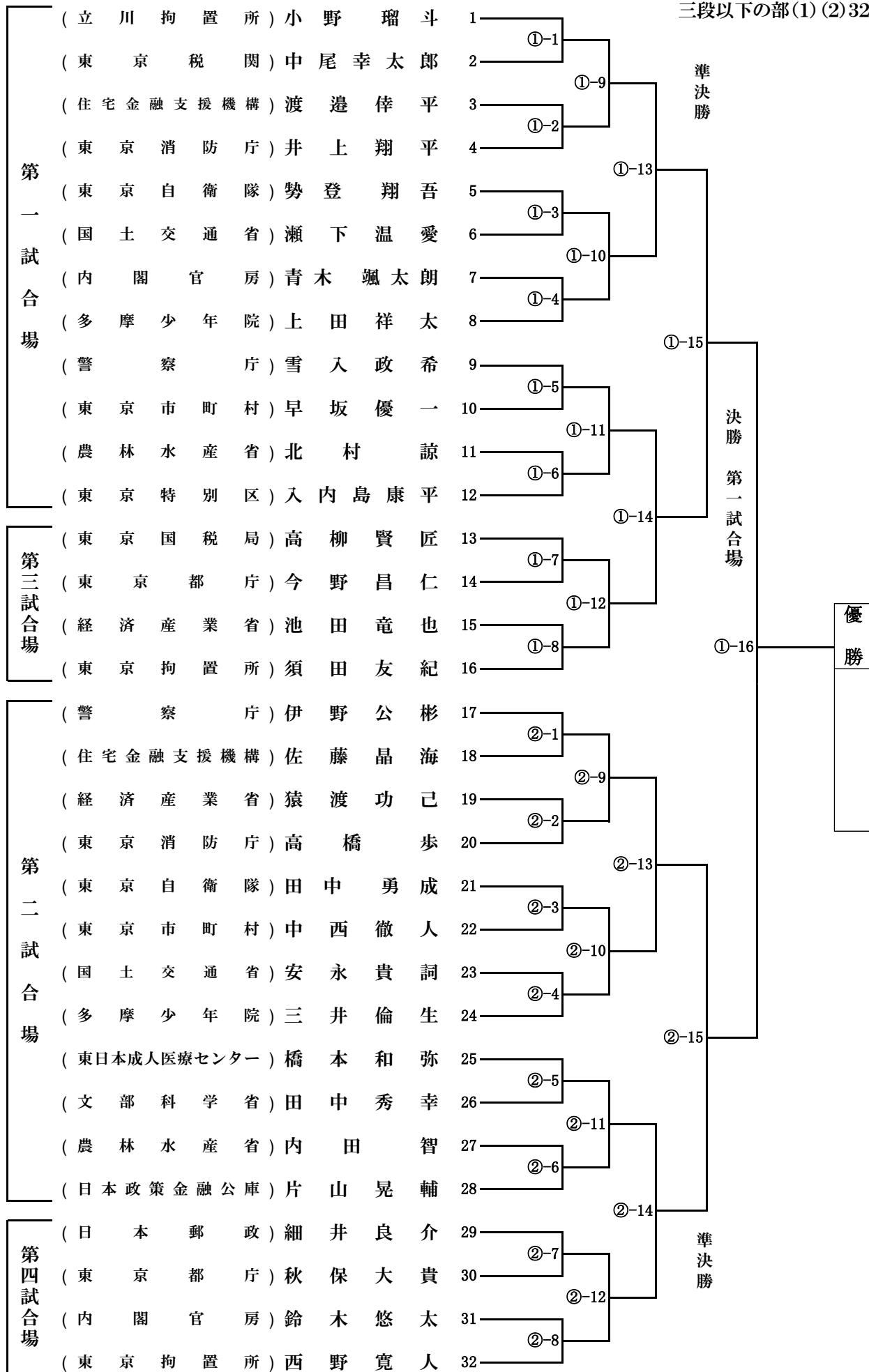


- * 選手更衣は、男子試合者は第一、第二武道場及び一階更衣室で更衣とし荷物は第一武道場に置く。
 女子試合者は、1階更衣室及び第一、第二武道場の和室を使用し荷物は和室に置くものとする。
 共用の一階更衣室は、更衣のみとして荷物は置かないように注意する。

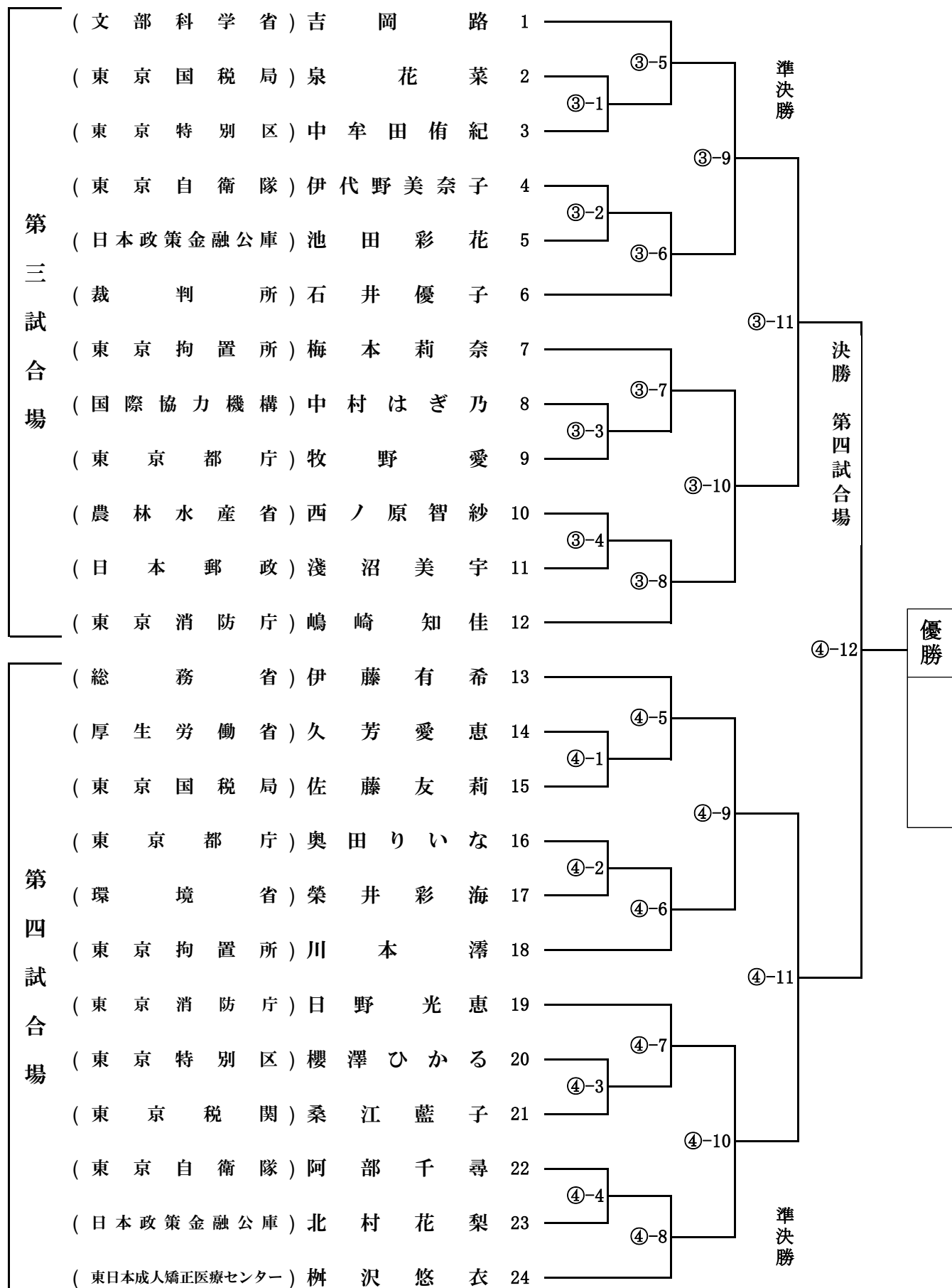
変更がある場合係員の指示に従うこと

三段以下の部

三段以下の部(1)(2)32名

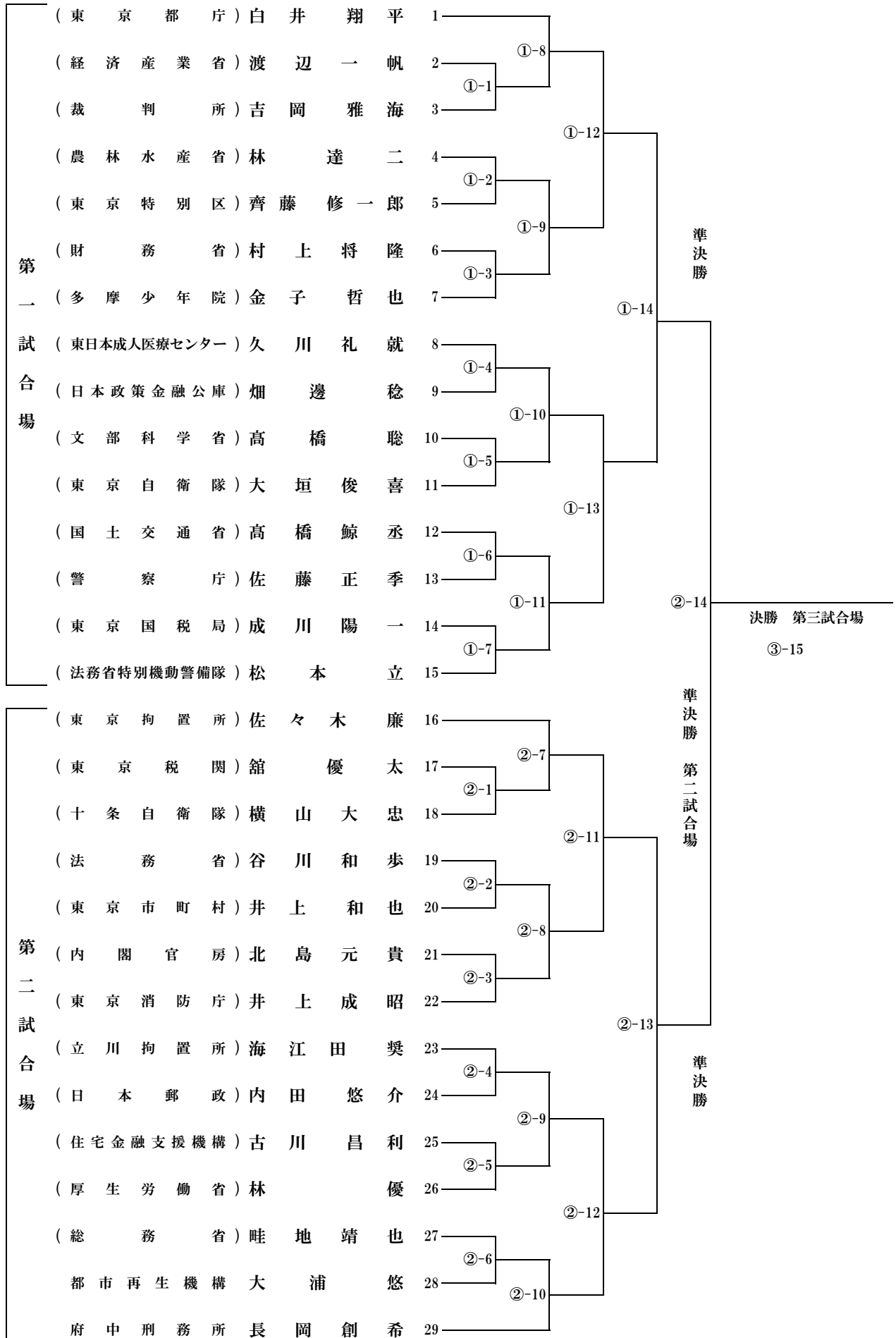


女子の部(24)名



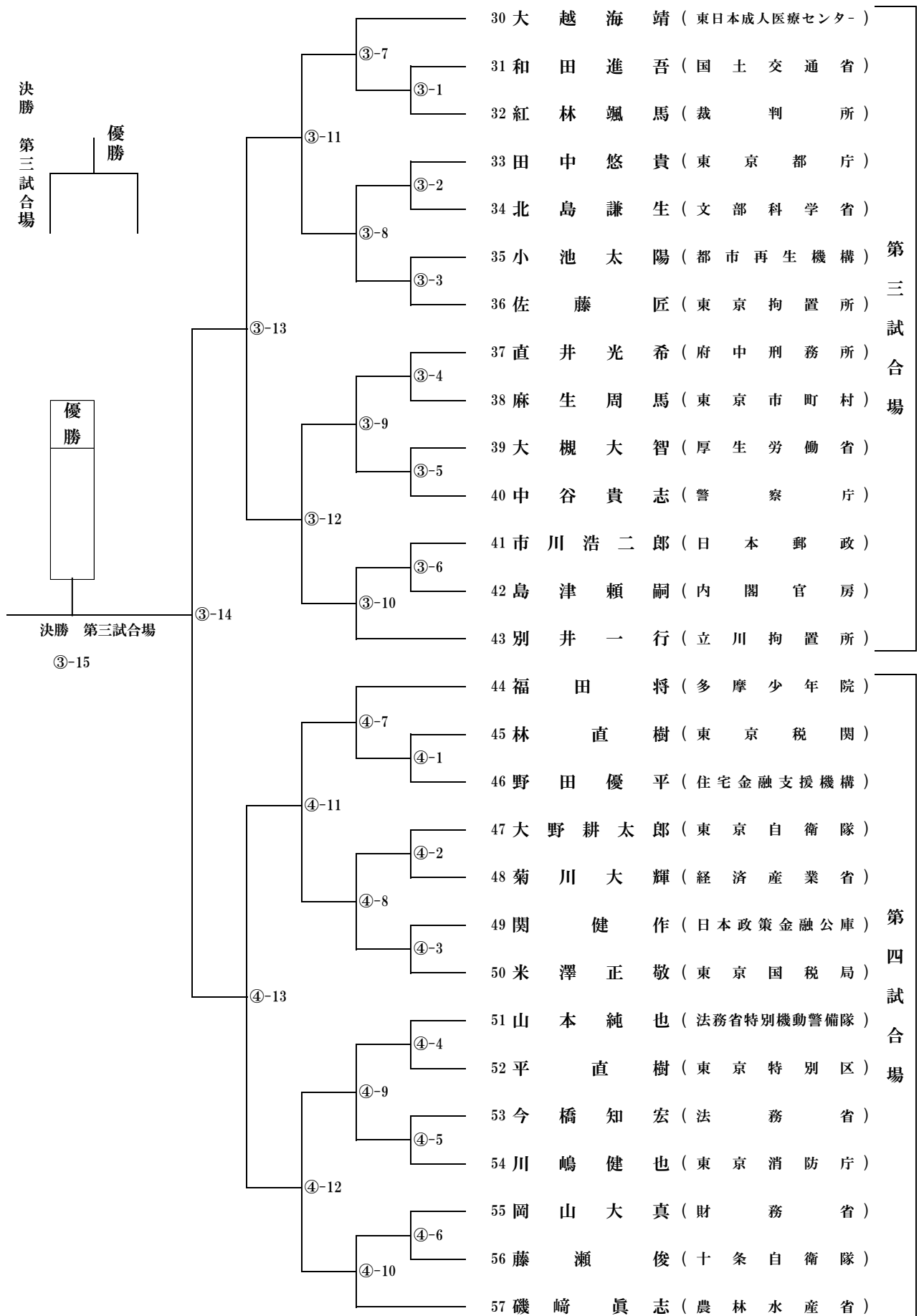
四段以上の部(57名)

四段以上の部(1)29名

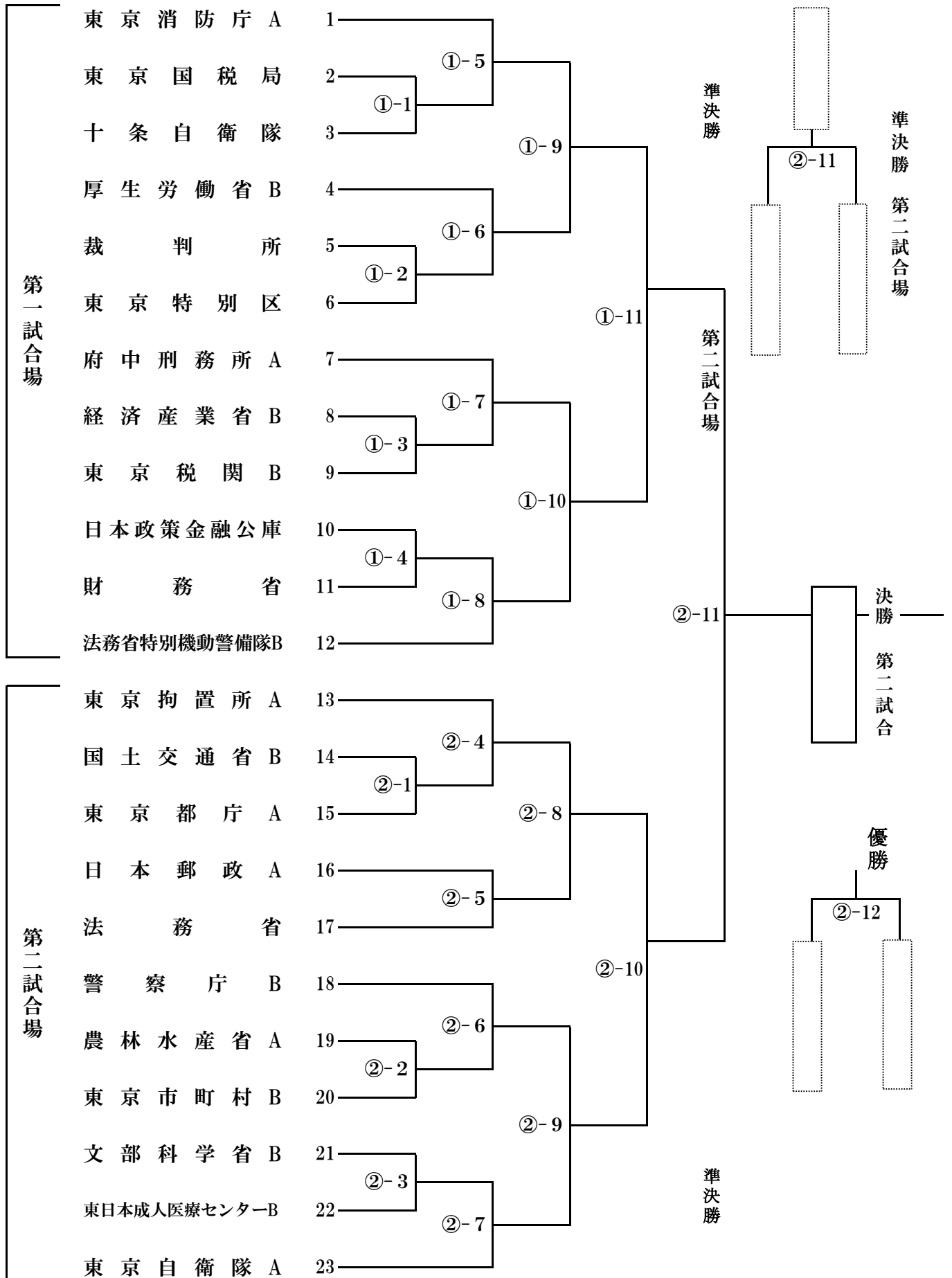


四段以上の部(57名)

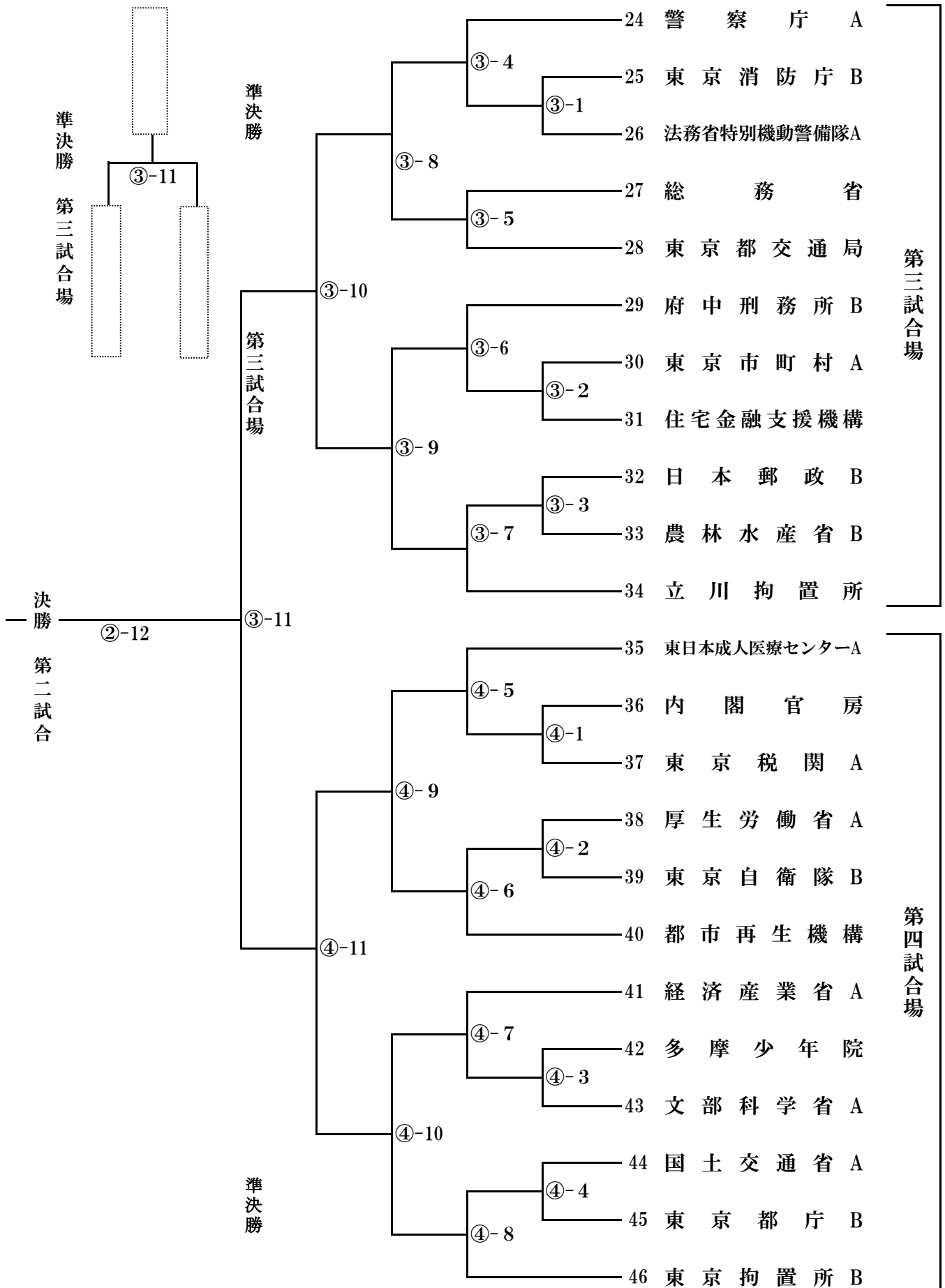
四段以上の部(2)28名



団体の部 (1) (2) 23チーム



団体の部 (3) (4) 23チーム



団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
1	氏名 段	西	鶴	中	高	佐々木
東京消防庁A		聖	田	村	橋	智
		仁	竜	匡	致	明
		四	一	五	六	六

2	氏名 段	高	大	泉	成	米
東京国税局		柳	崎	花	川	澤
		賢	優	菜	陽	正
		匠	三	四	一	五
		三	三	四	五	五

3	氏名 段	横	藤	松	石	小
十条自衛隊		山	瀬	尾	川	湊
		大	俊	誠	慎	克
		忠	四	香	吾	裕
		五	四	五	六	六

4	氏名 段	杉	久	内	林	成
厚生労働省B		本	芳	山		嶋
		一	愛	政	優	伸
		輝	恵	智	六	浩
		四	四	六	六	六

5	氏名 段	紅	大	小	高	長
裁判所		林	崎	船	岸	島
		颯	敦	和	史	弘
		馬	生	紀	弥	尚
		四	五	六	六	七

6	氏名 段	入	股	齊	平	鈴
東京特別区		内	川	藤	直	木
		島	真	修	樹	誠
		康	一郎	一郎	樹	作
		平	四	四	四	七
		三	四	四	四	七

7	氏名 段	織	金	佐	木	高
府中刑務所A		戸	沢	々	本	木
		雄	魁	木	直	裕
		也	四	佳	四	生
		五	四	佑	四	四

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
8	氏名 段	菊	猿	池	團	風
経済産業省B		川	渡	田	野	間
		大	功	竜	浩	喬
		輝	己	也	太郎	平
		四	三	三	三	五

9	氏名 段	桑	紺	堀	宮	林
東京税関B		江	野	内	本	直
		藍	哲	直	智	樹
		子	央	六	七	七
		五	六	六	七	七

10	氏名 段	池	片	佐	畑	関
日本政策金融公庫		田	山	藤	邊	健
		彩	晃	友	稔	作
		花	輔	樹	六	六
		三	三	四	六	六

11	氏名 段	村	吉	吉	中	郷
財務省		上	武	崎	対	司
		将	祐	正	剛	大
		隆	生	弥	六	介
		四	五	四	六	六

12	氏名 段	山	曾	石	勝	木
法務省特別機動警備隊B		口	根	橋	岡	村
		隼	武	磨	浩	翔
		人	仁	六	二	六
		六	七	六	六	六

13	氏名 段	荒	菅	赤	須	白
東京拘置所A		川	龍	星	田	畑
		玄	太	飛	友	恭
		暉	朗	翔	紀	平
		四	五	四	三	五

14	氏名 段	高	緑	伊	和	高
国土交通省B		橋	川	藤	田	峯
		鯨	雄	朋	進	聡
		丞	大	之	吾	一
		四	四	五	六	郎

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
15	氏名 段	今	田	白	東	森
東京都庁A		野	中	井	出	洋
		昌	悠	翔	唯	樹
		仁	貴	平	志	六
		三	四	五	五	六

16	氏名 段	堺	小	細	内	中
日本郵政A		彩	笠	井	田	村
		記	原	良	悠	喜
		四	大	介	介	紀
		四	五	三	六	六

17	氏名 段	谷	澤	荘	今	宗
法務省		川	田	雅	橋	村
		和	佳	行	知	和
		歩	旺	四	宏	哉
		四	五	四	五	六

18	氏名 段	村	夏	松	青	鈴
警察庁B		田	目	井	木	木
		圭	大	亮	孝	伸
		祐	和	士	憲	忠
		六	五	六	六	七

19	氏名 段	磯	北	西	岩	林
農林水産省A		崎	村	島	田	達
		真	諒	太	隆	二
		志	三	士	典	六
		四	三	三	四	六

20	氏名 段	中	青	浦	藤	麻
東京市町村B		西	柳	野	田	生
		徹	僚	大	拓	周
		人	介	二	磨	馬
		三	三	郎	五	四

21	氏名 段	田	北	松	吉	大
文部科学省B		中	島	田	岡	島
		秀	謙	賢	路	恵
		幸	生	一	七	志
		三	四	郎	七	七

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
22 セ 東日本成人医療 ン タ ー B	氏名	久川礼就	井上綾斗	大越海靖	有岡優斗	榎井叶流
	段	四	四	四	四	四

23 東京自衛隊A	氏名	大野耕太郎	勢登翔吾	山崎康生	水野洋平	飯尾武弘
	段	四	三	六	六	七

24 警察庁A	氏名	吉村崇	宮島師樹	中家崇成	有働智大	興梠亮太
	段	六	七	六	七	七

25 東京消防庁B	氏名	大久保舜	富樫卓郎	入部綾太	草間友貴	浅田修平
	段	五	四	四	五	五

26 警務省特別機動 警備隊A	氏名	坂本優	松本立	高田雄大	山本純也	出口剛
	段	五	五	六	四	六

27 総務省	氏名	畦地靖也	伊藤有希	森田健史	橋本直明	大迫幹生
	段	四	四	三	五	六

28 東京都交通局	氏名	荒井皓介	遠藤幸治	鈴木健太	宮崎岳	高橋健太
	段	四	三	五	五	五

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
29 府中刑務所B	氏名	曾我部泰旭	大嶋賢治	伊藤玖太郎	仲田浩司	池西無我
	段	四	五	四	四	七

30 東京市町村A	氏名	大久保一太	早坂優一	井上和也	井上寿明	松本航季
	段	五	三	六	四	五

31 住宅金融支援機構	氏名	渡邊倅平	工藤修也	佐藤晶海	古川昌利	野田優平
	段	三	三	三	四	四

32 日本郵政B	氏名	市川浩二郎	安藤滉将	黒古優太	白石鍊	田中秀和
	段	五	四	五	五	五

33 農林水産省B	氏名	吉田朔京	内田智三	藤原智史	西ノ原智紗	沼尾一徳
	段	三	三	五	四	五

34 立川拘置所	氏名	川村明工	小野瑠斗	清水則秀	戸村卓見	柏木真宙
	段	三	三	六	五	五

35 セ 東日本成人医療 ン タ ー A	氏名	柳村拓也	千葉雅大	増田堅斗	湯浅鼓太郎	児玉涼輔
	段	五	五	五	五	五

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
36 内閣官房	氏名	青木颯太郎	山下友久	北島元貴	島津頼嗣	小野寺三寛
	段	三	四	五	四	六

37 東京税関A	氏名	中尾幸太郎	舘優太	半澤貴紀	今村渉	藤田滋成
	段	三	四	五	六	四

38 厚生労働省A	氏名	大槻大智	入内島大裕	水島武大	神吉史享	安達公克
	段	四	四	五	六	七

39 東京自衛隊B	氏名	垣野内壮一郎	丹羽雅士	三井秀人	三浦宏幸	加藤潤一
	段	四	六	五	五	七

40 都市再生機構	氏名	杉本晴哉	小池太陽	小菅三徳	安藤康雄	大浦悠
	段	三	四	四	五	四

41 経済産業省A	氏名	渡辺一帆	庄剛矢	原貴彰	河野匡宏	海野将司
	段	五	五	四	三	四

42 多摩少年院	氏名	三住倫生	上田祥太	福田将	金子哲也	森川洋一
	段	二	三	四	五	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
43	氏名	河原林友晴	中村聖	芝野豊和	高橋聡	花田大作
文部科学省 A		四	四	四	五	六

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
44	氏名	瀬下温愛	安永貴詞	原泰基	佐藤瑞希	田原大嗣
国土交通省 A		二	三	四	四	四

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
45	氏名	牧野愛	秋保大貴	野本真奈美	佐藤絵理香	奥田りいな
東京都庁 B		四	三	五	五	五

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
46	氏名	佐々木嶺	佐々木廉	小林大輝	増田滉士	乙部竜輝
東京拘置所 B		四	四	五	四	五

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

団体名	種別	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将

【競技役員の担当内容】

- | | |
|-------------|--|
| 1. 大会 統括 | 来賓・招待者のおもてなし。式典全体をつかさどり会場総務係を掌握する。 |
| 2. 大会 総務 担当 | 大会全体の進行を担当する。受付部門、選手変更、記録係を掌握する。大会用選手、関係者確認書の提出を行う。 |
| 3. 大会 管理 担当 | 大会開催中の場内管理、救護・救急等安全面を担当(場合により救急車を要請)し大会完了を東京武道館に報告する等、連絡調整に当たる。 |
| (1) 総 務 係 | 各試合会場の試合の進行を管理し、大会総務担当と連携する。 |
| (2) 入 場 係 | 選手の入場に際し下足をビニール袋に収納して武道館入場を整理する。兼駐車場券担当武道館地下駐車場割当者に確保券・割引券を配布する。 |
| (3) 選 手 受 付 | 各団体の受付、プログラム等の配布及び欠席等があれば試合会場に知らせると共に総務係・記録係に参加状況を報告する。 |
| (4) 選手変更受付係 | 変更申込みの内容を確認し、各試合会場に連絡するとともに、総務係・記録係に速やかに報告する。 |
| (5) 試合会場係 | 選手の点呼・確認、目印(タスキ)の着脱、計時等試合の円滑な運営に努め、成績等を記録係に報告する。 |
| (6) 記 録 係 | 選手変更の処理、各試合の記録を総括、データに整理保存する。各種別ごとの表彰者を速やかに筆耕係に提出する。 |
| (7) 会場管理係 | 定期的に巡視し、会場内の安全チェック、コロナ感染防止、盗難防止、ゴミの処理状況等を管理する。(今回、ごみ処理については、東洋実業に委託する) |
| (8) 救 護 係 | けが人等の発生時に速やかに応急措置を行なう。救急が生じた場合、大会管理担当と連携し武道館事務所に報告し救急車等要請する。 |

思い出コーナー



「自彊不息」ジキョウヤマズ。言葉の意味を調べてみると(自らすすんで努力して励んで怠らないこと。)彊は、つとめる。不息は、休まないこと。



優勝旗
第二代会長山崎 高先生寄贈



平成8年第二代会長山崎先生米寿の祝いにあわせ官公庁連盟旗を寄贈され披露される。(撮影谷口)

【第15回国民体育大会記念切手】



モデルは、おふたりとも、当時郵政省の剣士で、面を打っているのが故屋代弘賢先生、胴を抜いているのが、永年、全日本官公庁剣道連盟の副会長を務められ亀尾赫先生です。(昭和35年発行)



官公庁剣道連盟のレジェンド官公庁剣道連盟の礎を作られた元副会長 長野裕先生。衆議院道場での稽古会 (撮影谷口)



元官公庁剣道連盟会長伊藤博夫先生による「天鑑無私」の版画

◎会場使用上の注意

- 選手並びに関係者は、フィジカル・ディスタンス（人と人の距離を最低1メートルできれば2メートル）を常に保ち常にマスクを着用感染予防に努める。
 - 体温が37.5度以上の者は入場できない。
 - 手洗い、うがい、手指消毒をこまめに行う。
 - 武道館内は土足禁止です。
 - 会場内は禁煙です。
 - 喫煙は決められた喫煙所をお願いします。
 - 盗難に注意してください。
 - 貴重品は各自手元に置くか、所属団体で管理してください。
 - ゴミは、所定のゴミ箱に捨てるか持ち帰りにご協力ください。
 - 更衣については、男子試合者は第一、第二武道場及び一階更衣室で更衣し、女子試合者は、一階更衣室及び第一、第二武道場の和室を使用し、荷物は第一武道場に置く。
 - 物（荷物）は第一武道場に置く。
 - 共用の一階更衣室は、更衣のみとして荷物は置かないように注意する。
 - また、荷物を放置し長時間館内からの外室を禁止する。
 - 第二道場（各80名以下）として密集状態にならないように配慮する。
- * 以上の注意事項を守り、本大会が成功裏に終了できますようにご協力ください。

【東京武道館のご案内】

所在地 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1
 電話 サービス係 (03)5697-2111

* 東京メトロ千代田線 「綾瀬」駅下車 東口から徒歩5分（東綾瀬公園内をお通りください）

【案内】

